



たまエコ

2012
Vol.57 Special

●多摩400万人のごみ情報誌
地域とともに 自然とともに

ニュース



発行:東京たま広域資源循環組合
[事務局] 〒183-0052東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内
TEL.042-385-5947 FAX.042-384-8449
<http://www.tama-junkankumiai.com/>

ごみが資源になった!? リサイクルのしくみを探ろう

多摩地域では、燃やせるごみは清掃工場などで焼却灰となり、二ツ塚処分場に運ばれますが、行き先は埋立地ではなくエコセメント化施設。資源としてエコセメントに生まれ変わり、再利用されています。そんなスケールの大きいリサイクルの現場を訪れて、ごみや環境について学んでみませんか？



※エコセメント=焼却灰を主原料とする新しいセメント。道路の側溝やインターロッキングブロック、ベンチなどのコンクリート製品に利用されている。

参加者
募集!

「ごみのゆくえを知ろう!!」夏休み処分場見学会

夏休み恒例の処分場バス見学会を開催します。皆さんの出したごみがどのように処理されているのか、確かめてみませんか。

■参加対象

- ◎多摩地域在住の小学校4~6年生と18歳以上の保護者2人1組
※小学生1人につき保護者1人が必要です。小学校3年生以下の方は参加できません。
- ◎中学生以上の多摩地域在住・在勤・在学者(なるべく2人1組で参加してください)

■申し込み方法

往復はがき(1枚につき2人まで)に「見学会参加希望」と明記の上、参加される方全員の ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤携帯電話番号(お持ちの方) ⑥参加希望日 ⑦通勤・通学先(多摩地域にお住まいでない方のみ)を必ず記入してお送りください。

期 日	① 8月3日(金)
行 先	昭島市環境コミュニケーションセンター、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場
集合・解散場所	立川通り曙町2交差点付近(JR立川駅北口より徒歩7分)
期 日	② 8月17日(金)
行 先	八王子市戸吹清掃工場・プラスチック資源化センター、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場
集合・解散場所	八王子駅前郵便局斜め前交差点付近(JR八王子駅北口より徒歩3分)
時 間	各日午前9時集合～午後5時解散(予定)
定 員	各日40組80人(応募者多数の場合は抽選により決定します)
参 加 費	1人500円(昼食代)※当日お支払いください。
申込期間	各日とも7月19日(木)必着

※ホームページにも掲載されています。

申し込み・問い合わせ 東京たま広域資源循環組合「見学会」係 〒183-0052 府中市新町2-77-1 東京自治会館内 ☎042-385-5947

二ツ塚処分場・谷戸沢処分場(日の出町)を管理・運営している特別地方公共団体で、日の出町のみなさまの協力を得ながら、多摩地域25市1町の約400万人の可燃ごみの焼却灰をエコセメントとしてリサイクルし、資源として活用しています。また、不燃ごみの埋立をしています。みなさまと共にごみ問題の解決に取り組んでいます。

<http://www.tama-junkankumiai.com/>



オオムラサキの幼虫 100頭を譲渡しました

循環組合では、自然回復が進んだ谷戸沢処分場のシンボリック的存在として、処分場で生まれた準絶滅危惧種の国蝶「オオムラサキ」の幼虫を保護・育成しています。このた

び、「オオムラサキの舞う雑木林」の再生を目指す清瀬市に幼虫100頭を譲渡することとなり、さる4月23日に谷戸沢処分場内にて譲渡式が行われました。



譲渡式では、出席者・関係者たちが笑顔で見守るなか、竹内俊夫循環組合管理者（青梅市長）から渋谷金太郎清瀬市長へと、オオムラサキの幼虫が手渡されました。その後、飼育ケージに移動し、幼虫の観察を行いました。



幼虫はサナギになり、7月には羽化します。



>>> 放射性物質濃度の測定を毎月行っています

循環組合では、放射性物質汚染対処特別措置法および日の出町と締結した特別協定に基づき、エコセメント化施設における放射性物質濃度の測定（月1回）と二ツ塚処分場の敷地境界における空間放射線量の測定（週1回）を行っています。4月の測定結果は表のとおりです。

エコセメント化施設

放射性セシウム濃度（セシウム134と137の合計）		
乾燥機等排ガス	不検出	Bq/m ³ N
焼成炉排ガス	不検出	Bq/m ³ N
金属回収汚泥	不検出	Bq/kg
下水道放流水	250	Bq/L
エコセメント（製品）	不検出	Bq/kg

二ツ塚処分場

空間放射線量			
	最小値	平均値	最大値
入場ゲート前	0.10	0.10	0.11
管理センター東	0.08	0.09	0.09
第1-1区画堤南側外周道路	0.09	0.09	0.09
防災調整池近傍	0.07	0.08	0.08
馬引沢峠近傍	0.08	0.08	0.08

単位：μSv/時

組織団体15清掃工場

放射性セシウム濃度（セシウム134と137の合計）			
	最小値	平均値	最大値
主灰	102	141	231
飛灰固化物	146	887	1,498
飛灰	370	518	689

単位：Bq/kg

測定結果は毎月ホームページでも公開しています。

>>> 災害廃棄物焼却灰を受け入れています

循環組合では、被災地の復興を支援するため、日の出町および地元自治会・対策委員会のご理解を得て、多摩地域の清掃工場で焼却した災害廃棄物（宮城県女川町の災害廃棄物の一部）の焼却灰を受け入れています。

受け入れた焼却灰は、組織団体が収集した通常のごみの焼却灰と混合した状態でエコセメント化施設に運ばれ、セメントとしてリサイクルされます。

なお、安全性につきましては、宮城県女川町や搬入された清掃工場・循環組合でそれぞれ放射能測定を行い、確認をしています。詳しくは、循環組合ホームページをご覧ください。

今年も
処分場見学会で
会おうね！



私、けっこうエコしてますー！ ごみは“宝の山”なんです

女優 水沢 アキさん

「エコは私の人生」という水沢アキさん。お話を伺ってみると、その徹底ぶりに驚かされます。トイレで手を洗ったときに使用したペーパータオルは持ち帰り、床のふきそうじに使う、綿のTシャツは塗装業者さんにあげるなど、その実践例は尽きることがありません。昔から「もったいない」という気持ちを大切に、子供たちにも楽しみながらエコを教

えてきたという水沢さん。不要になった衣類や生活用品も必ずリサイクルさせています。「ごみは宝の山。自分には必要なくても他の人には宝という物もあるはず。リサイクル意識の高い多摩地域の皆さん、一緒にごみを減らしましょう！」



東京たま広域資源循環組合

TEL：042-385-5947

FAX：042-384-8449

循環組合組織団体

循環組合は組織団体からの負担金で運営されています

八王子市 立川市 武蔵野市 三鷹市 青梅市 府中市 昭島市 調布市 町田市
小金井市 小平市 日野市 東村山市 国分寺市 国立市 福生市 狛江市 東大和市
清瀬市 東久留米市 武蔵村山市 多摩市 稲城市 羽村市 西東京市 瑞穂町

「たまエコニュース」の内容やごみ処理に関するお考えなど、皆さまのご意見を、お手紙、FAX、電子メールでお聞かせください。また、処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページで公開しています。

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1
東京自治会館内
東京たま広域資源循環組合「たまエコニュース」係
[メールアドレス]
sijkumiai@tama-junkankumiai.com

<http://www.tama-junkankumiai.com/>